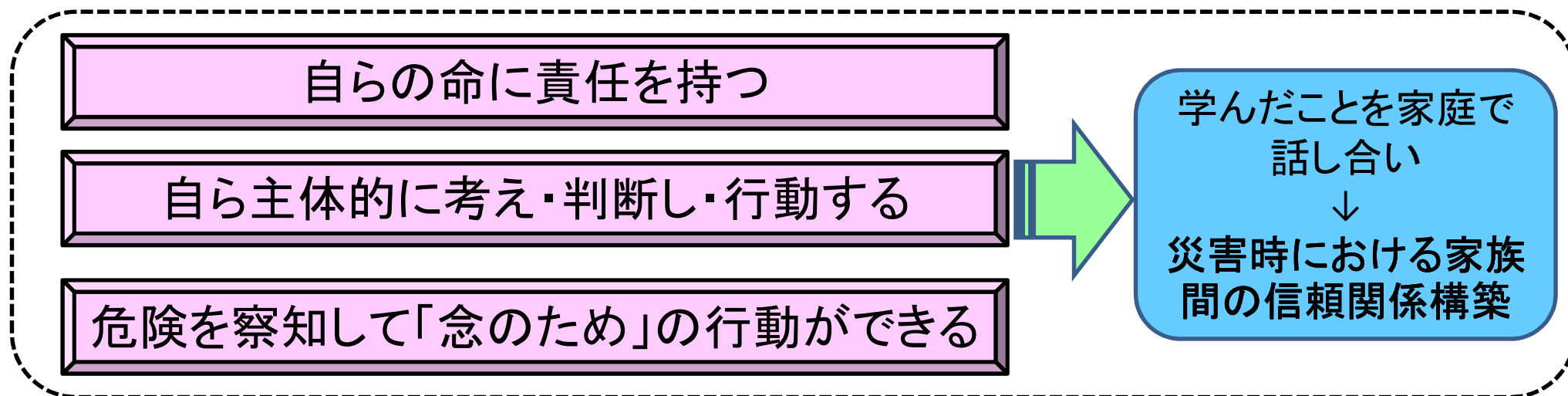


子どもに対する防火・防災教育体系(概要)

子どもの発達段階に合わせた防火・防災教育として体系化



幼児期



- ・災害の怖さを学ぶ
 - ・自己防ぎよの意識付け
- ⇒幼年消防クラブなど

小学生前期



- ・災害及び対策の関心と自己防ぎよ力の習得
- ⇒少年消防クラブ・学校での避難訓練など

小学生後期



- ・災害及び対応方法の理解と行動力の育成
- ⇒教えて！ファイヤーマンなど

中学生等期



- ・災害対応能力の向上
 - ・地域貢献意識の醸成
- ⇒ジュニア防火防災スクールなど